



たしろ

広報

No. 461

平成 4 年

1月号

平成 4 年 1 月 1 日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地 1



人口のうごき

平成 3 年 11 月 30 日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,858	3	1	2	3	△ 1
女	2,035	0	2	3	7	△ 8
計	3,893	3	3	5	10	△ 9
世帯数	1,444					△ 1

21世紀へ向けて

田代町役場

新庁舎完成

申年に期待する

新年のあいさつ

田代町長

近代田代の黎明を告げる新春を迎え町民の皆様、ふるさとを離れ遠く異郷の地で暮しの皆様、新年おめでとございます。

輝やかしい平成四年の年頭にあたり町民の皆様のご健勝とご精進を心から謹んでお祝い申し上げます。田代町が今日あるのは、町民の皆様方の一致結束したたゆみない努力と、汗と



ご協力を得て着工、工事も順調に進捗しています。食糧を供給する産業は、人間が生きていくためになくてはならない分野です。これからの農業は難儀なものではなく省力化と効率化を重視しゆとりある楽しいものになければなりません。

さらに生活環境を充実させる社会基盤の整備も重要です。合併浄化槽や農業集落排水施設整備事業等による地域のトイレの水洗化も課題となっています。そして、高齢者在宅福祉の拠点施設としての「ディサービスセンター南松園」も特別養護老人ホーム南松園の隣接地に着工、平成四年一月末に完成、三月一日から開設の予定です。センターの運営は町が南松園に委託、町内のお年寄りらを対象に入浴や食事、機能訓練等のサービスを行うことになっています。

誘致した企業も順調な業績を示し、町の活性化、雇用機会の増大、町民所得の向上に大きく寄与しています。又、休業状態であった

血と涙の結晶によるものであり田代町を真に愛し、今日の発展に尽された先人の方々の努力とご功績を忘れることはできません。私はこのふるさと田代町をより豊かに育て「活力に満ちた緑と心の豊かな町」若者に夢とロマンの里を建設し、二十一世紀を担う世代に継承しなければならぬ責務を痛感するものであります。顧みみますと昨年は町制施行三十周年の記念すべき年にあたり田代町の十年後の姿を描いた第二次の総合振興計画を策定いたしました。この振興計画を町行財政運営の指標とし国・県ならびに関係機関と協調しながら目標達成をはかるための努力を傾注して参ります。さらに永い間懸案となっていた、町民の心よりどころ田代町のシンボルであり田代町民の総合のシンボルである役場庁舎を建設いたしました。この庁舎は、県内はもちろん全国に誇れる施設であると確信いたしました。この新庁舎は永年町民の皆様ひとりひと

日本グリーンナー田代工場に変わり新たに野菜加工全般を行う株式会社大隅農産（本社申良町）を誘致することに企業誘致推進委員会決定・去る十一月二十五日、町議会議長立合いのもとに立地協定を締結しました。これより大根、人参、キャベツ等の乾燥野菜が生産され契約栽培により所得の増大がはかれるものと期待しています。

平成四年度は、町政施行四十周年に向けたスタートの年でもあります。町民の皆様も個々に、それぞれの目標をかかげ「活力に満ちた緑と心の豊かな町」づくりを目指して邁進されることを心から念願してやみません。

平成四年が夢とロマンのある年として町民の皆様ひとりひとりが幸福になることが町の活性化と発展につながるものと確信しています。

平成四年申年に期待をかけ最も輝かしい年でありますと同時に、ご健勝で幸多い年となりますよう祈念し

りの汗の結晶と努力のたまものであり、これからの田代の未来の発展を築く基盤となるものです。どうか町内外の方々から愛される館であることを希望し、地下袋蔵で気軽に越し下さい。又、町制施行三十周年記念行事として町制施行三十周年記念式典、本町に招致した鹿児島県茶業振興大会、NHK放送番組民謡をたずねて、若者の知恵と力を結集したサザンナイトオートシネマ、町主催による結婚五十周年を迎えられた四十四組の合同金婚式等盛會裡に終了いたしました。特に鹿児島県茶業振興大会においては、経営改善コンクール等で上位入賞を独占、産地賞と農林水産大臣賞を獲得、田代銘茶の名声を拡めました。

昨年の前半は長雨と異常低温のため春力ボチャ、春インゲン、お茶、たばこ、早期水稲に大きな打撃をうけました。それと九月から十月にかけて次々と発生した台風、その中でも台風十

年頭の御挨拶

田代町議会議長

町民の皆さん明けましておめでとうございます。

ここに希望の新春を迎えるに当り皆さんの御清福と御繁栄を心からお祈りいたします。

平成三年四月統一地方議会議員の選挙が行われ、はからずも議長に就任しました。その後議会の円満な運営と活発な議会活動環境づくり、町政の伸展を第一主義として誠心誠意努力してまいり大過なく越年することが出来ました。これはひとえに皆様の御支援と御協力のためものと心から感謝の意を表する次第です。昨

年は天候不順のため台風十号、二十一号による農作物、特に煙草、園芸作物、地、道路網のあいつづ災害により町民所得は減少した年で心からお見舞いを申し上げます。

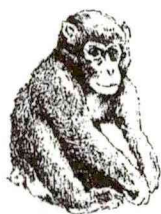
本土に接近し農地、農作物等に大きな被害を受けました。り災された町民の皆様に対しあらためてお見舞いを申し上げます。り災された方々と町民が一体となって雨にも負けず、風にも負けず復旧に全力を傾注されていますことに対し深甚の敬意を表します。公共施設災害については、災害復旧事業に係る補助率の嵩上げ等の財政的援助の適用が受けられるよう運動を続けています。公共土木災害復旧事業（河川災害復旧二件、四百八十六万五千円、道路災害復旧二十六件四千四百五十三万九千円）耕地災害復旧事業（農地災害復旧四件八百四十五万五千円、農用地施設災害復旧六件八百十五万五千円）総計三十八件六千六百九十九万五千円を平成三年度内に完成する予定です。

農畜産物の販売額は三十二億千余万円で昨年に比べて六千六百八十一余万円の減となっていますが、これは春から夏にかけての異常低温と長雨による春夏作の不振と、特に葉たばこは

世紀へ向けての活性化、雇用対策更に林業構造改善事業に伴う林道網の整備、地域農業生産振興を図るための企業の加工施設の誘致による雇用の場の確保を図ると共に、生産性を高めるため農用地の合理的利用の推進に努力しなければなりません。

平成三年度は、町制施行三十周年記念事業、新庁舎の建設に至りました。行財政の運営の近代化、合理化を目指すと共に町総合振興計画二年目を迎え計画目標達成のため努力し、平成四年こそ町の躍進の年として議会といたしまして最大限の努力を傾注する所存であります。

町民の皆さんの倍旧の御指導と御鞭達をお願い申し上げます。皆様にとりまして最も良の年でありますよう心からお祈り申し上げます。年頭の御挨拶といたします。



明日へはばたけ！若者たち 新成人おめでとう

責任と目標をもって

東大原 大浦地 毅



今、思いおこしてみると、小さい時早く大きくなりたい、大人になりたいと思っ
ていました。
しかし、早いもので、高
校を卒業し社会に出てから
もう二年がたとうとしてい
ます。まだまだ先のことに
思いながら、生まれてから
二十年、長いようで今とな
ってみれば短く、早かった
ような気がします。
成人を迎えるにあたって、
今までをふりかえってみる
と、「こうしていれば」と
考えることがよくあります。

そういう反省があつて、
今の自分があると思います。
また、両親や先生方、先
輩、友人達などいろいろな
方々から、たくさんのこと
を学んだことは忘れてはな
らないと思います。
二十歳になり、「責任」
というをよく言われま
すが、自分の行動や言動に
この責任ということを今ま
で以上に持たなければなり
ません。
これからの人生の中では、
たくさん困難や苦難がま
ちうけていると思います。
そして、色々なことが、
自分が今まで経験したこと
がないようなことが、これ
から先の人生でおこるかも
しれません。
それらをのりこえ、目標
をもって、人生を送りたい
と思います。
今後とも、諸先輩方のご
指導をよろしく願ひいた
します。

出会いを大切に

山ノ口 上ノ原 和代



二十歳、一言にそうつ
やくような早さで、今日ま
での日々が過ぎ去ってしま
いました。
幼い頃、二十歳のお兄さ
ん、お姉さん方がどれほど
大きく見えたことか。早
くお兄さんやお姉さんのよ
うになりたいと思っていた
のが、ついこの間のような
気がします。
今日、こうして成人式を
迎えるにあたり、皆さんは
どのような心境でしょうか。
私自身は、偉大な人物にな
れたという訳でもありませ
んが、大きな喜びと不安感
でいっぱいです。そして、
これまで育ててくれた両親
はもちろのこと、温かく
見守りご指導下さった先生

方、そして共に学んだ、た
くさんの友達に心から「あ
りがとう」と言いたい気持
ちです。
これまでをふり返ってみ
ると、心配症で、内気でど
ちらかと言えば控え目な自
分が、十代までの自分を演
じていたような気がします。
現在、私は地元金融機
関で働いていますが、初め
のうちは、声が小さいとか
お客さんとの対応に笑顔が
少ないなどと、注意を受け
ていました。就職して、二
年目に入った今でも完璧と
いう程ではありませんが、
ある程度の仕事もこなせる
ようになり、お客さんとの
会話を重ねるうちにいろい
ろな人を知り、それなりの
対応ができるようになりました。
やはり、これからの人生
にも人を知るといことは、
大切なこととなっていくよ
うな気がします。そうする
ことによって、自分自身に
自身をもたせることにもつ
ながると思うのです。
一度しかない人生を何事
も人任せな気持ちでは成り

立たせることは出来ません。
人は人から学び、立派な
人間になるようにそれぞれ
努力することが必要ではな
いでしょうか。
これから、幾知れぬ人
生の壁をのり越えなければ
なりません。全ての事に
責任を持ち、一歩一歩踏み
しめていこうと思います。
諸先輩の皆様方、これか
らよりよきご指導、ご助
言の程、よろしく願ひ申
し上げます。

平成4年 田代町成人式

と き： 平成4年1月3日(金)
午前9時30分から
ところ： 田代町開発センター
※全員平服で参加しましょう

中野利三郎氏

鹿児島県知事より感謝状を受ける

中野利三郎氏
は、保護司とし
て二十有余年間
の永きにわたっ
て務められた功
績に対して鹿児
島県知事より感
謝状を受けられ
ました。

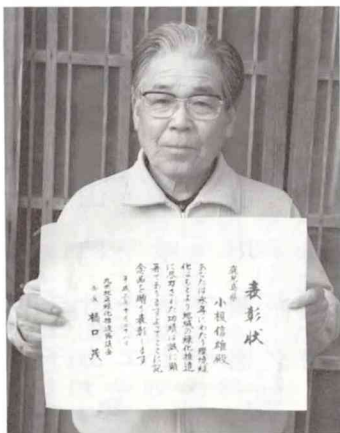


感謝状を受けられた中野さん

小榎信雄氏

九州地区緑化推進協議会会長賞受賞

十月二十八日
、二十九日、鹿
児島市のサンロ
イヤルホテルに
おいて行われた
第42回九州地区
緑化推進大会で
小榎信雄さんが
九州地区緑化推
進協議会会長賞
を受賞されました。
小榎さんは、町有林の拡
大造林を積極的に推進しな
がら育成管理し緑化の実践



表彰状を受けられた小榎さん

と緑化思想の高揚に尽くし
た功績をたたえ今回の受賞
にいたったものです。

大隅農産立地協定

調印

十一月二十五日、鶴園に
ある日本グリーンナー田代工
場跡に進出希望の大隅農産
(代表取締役・石山輝生)
と田代町長との間で立地協
定の調印式が行われました。
株式会社大隅農産は、資
本金千三百万円で田代町で
は従業員男二人、女六人
(当初八人とし以後増加予
定)で操業開始し、業種は
野菜乾燥加工全般で生產品
目は干切大根、人参、野菜
乾燥となっています。



大隅農産の社長と町長・議長・三者で握手

田代町幼年消防クラブ 防火パレード実施

十一月十三日、田代町幼
年消防クラブ員五十三名が
役場前から麗商店街を『火
の用心、戸締まり用心、火
の用心』の掛け声と共に拍
子木を打ちながら火の用心
を呼びかけ、地域住民への
防火意識の高揚及び火災予
防の啓蒙を図りました。
また、通りがかりの人達
も子ども達の火災予防の呼
びかけに一時足を止め声援
を送っていました。



拍子木を打ちながら……

田代町合同金婚式 挙行される！

町では、去る十二月十日
に結婚五十年を迎えられた
御夫婦を対象に五十年間の
ご苦労をねぎらい又、今後

11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
宮	中	中	小	右	篠	市	迫	小	湯	西
園	村	原	牧	田	原	来	田	園	通	元
ミ	ミ	サ	イ	重	ト	シ	ハ	和	義	ヨ
ツ	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
造	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
中	中	橋	橋	橋	橋	西	西	西	西	下
村	村	ノ	ノ	ノ	ノ	中	中	中	中	中
		口	口	口	口	郡	郡	郡	郡	郡

益々の御健勝を祈念しまし
てささやかながら合同金婚
式を四十四組の本年度対象
御夫婦で都合により四組の
欠席がありました。祝詞
四十組の参加のもと、祝詞
及び記念品の贈呈、三献の
儀等厳粛かつ、なごやかに
挙行されました。
尚、本年度金婚式対象御
夫婦は次のとおりでした。

正しい110番の かけ方

一月一〇日は一一〇番の日です。一一〇番の受付は、県本土内は、どこからでも鹿児島市にあります県警本部通信指令室で、離島の場合は、離島内の各警察署で受付けています。

一一〇番通報がありますと、複数の警察官がその内容を聞いていますので、一一〇番を皆さんがしている間にパトカー等に指令し現場へ急行させています。

一一〇番の受付けでは、次のことを重点に聞きますので、落ち着いて要点をお話し下さい。

「一一〇番五つのポイント」
①何がありましたか
けんか、交通事故、泥棒等
②いつ、どこで、その目標
たった今、今から五分前、目標は（大きな建物、バス停、駅、港等）
③事件、事故のあらまし

身体障害者巡回相談 実施について！

身体障害者巡回相談判定が、次のとおり実施されます。

1・日時

平成四年一月二十三日(木)

2・場所

大根占町中央公民館

3・判定科目

整形外科、耳鼻咽喉科

※ただし整形外科については、身体障害者手帳等の診断書のための診察は除きます。
尚、詳しくは、役場民生課福祉係までお問い合わせ下さい。

☎五〇二五一一
内線一三六番まで

お知らせ

44 皆 銭 哲 夫 東大原
以上四十四組でした。
今後も御夫婦仲良くいつまでも健康であります様お祈りいたします。

★平成四年度

川原保育所入所

申請受付について！

平成四年度川原保育所入所申請の受付を一月末日まで受付いたします。
申請書は、役場民生課及び川原保育所に準備してあります。
※詳しくは、役場民生課福祉係までお問い合わせ下さい。

☎五〇二五一一
内線一三六番へ

27	瀬戸口	重雄	瀬戸口	43	有里	シ虎	新田
26	茅野	キクエ	瀬戸口	42	鮎川	ツ薫	東大原
25	黒川	ツボミ	瀬戸口	41	君付	ア美代子	富田
24	濱田	チ勝エ	池野	40	壺崎	ハ喜ナ	鶴戸野
23	濱田	サツエ	池野	39	田方	エキ邦	鶴戸野
22	迫田	スミ子	池野	38	中村	キ武雄	内ノ牧
21	瀬戸口	ミ末吉	上柴立	37	山下	フ金蔵	内ノ牧
20	南園	ト忠男	上柴立	36	水流	ノ五男	鶴園
19	小園	フミ光	上柴立	35	山田	ヨシエ	鶴園
18	釘田	澄省章	柴立	34	内園	サ武義	鶴園
17	今村	ス貞良	柴立	33	近川	キ兼盛	辺志切
16	松坂	啓マ造	平石	32	上原	フ伊世吉	上原
15	宮前	キクノ繁	折小野	31	山口	計佐吉	猪鹿倉
14	別府	サ重子	表木	30	元丸	チ照彦	猪鹿倉
13	尾ノ後	イッ子	表木	29	上八重	勇ミツ	猪鹿倉
12	内村	ナ正治	表木	28	早瀬	数夫	瀬戸口

けが人や事件事故の様子等

④犯人は
いるか、いないか、人数、人相、服装、逃走方向、逃走手段（逃げた車のナンバーは等）
⑤あなたの住所、氏名、電話番号、事件事故との関係

税金の相談に

コンピュータが 答えます

タックスアンサーは、電話による税金のご相談にコンピュータがお答えするシステムです。

電話をかけ、コード表に載っている項目の中から聞きたい項目のコード番号をダイヤルしていただきますと、その項目の解説が流れきます。

相談項目は、各税目に関わり身近なテーマを中心に約四百五十項目用意されています。

なお、コード表は、最寄りの税務署や市町村役場な

どでさしあげています。

また、電話帳（タウンページ）に代表的なコードが掲載されています。

◎タックスアンサーの電話番号
☎0992-8833

県立高校に

入学料制度を導入

平成三年第三回県議会定例会において、「鹿児島県立高等学校授業料等徴収条例等の一部を改正する条例」が制定され、平成四年度入学者から、左記のとおり入学料を納付していただくことになりました。

入学料は地方財政制度上、授業料や入学検定料と同じように受益者負担の見地から地方公共団体の収入とされていることや、全国で導入されていないのは東京都と山梨県と本県だけであることなど総合的に判断して、今回の条例改正がなされたものです。

▽入学料を納付する者
県立高校の全日制、定

臨時的任用

教員及び

非常勤講師を募集

県教育委員会では、公立学校の教員が、長期研修や出産・育児等で休む間、その代替として授業を行う臨時的任用教員や、初任者研修実施に伴う非常勤講師を募集しています。

応募された方は名簿に登録され、平成四年度に代替が必要になったら、その都度、小・中・高等学校及び特殊教育諸学校で勤務していただきます。

◇案内書・申込書の請求先



県教育庁教職員課、各教育事務所(局)、市町村教育委員会に配布しています。

◇郵送希望の場合

封筒の表に、「臨時的任用教員申込書請求」又は、「非常勤講師申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(住所・氏名・郵便番号を明記し、百二十円切手をはった角形三号)を同封してお申し込みください。

・申込先 千歳鹿児島市山下町14番50号 県教育庁教職員課人事管理係
◇問い合わせ先 県教育庁教職員課
☎0992-8111 内線3844・3847

看護力再開発

講習会受講者募集

県では、現在就業されていない保健婦、助産婦、看護婦(士)、准看護婦(士)の方を対象に、看護力再開発講習会を実施します。

▽日時
2月3日(月)～2月7日(金)
▽場所

▽申込締切
1月25日(土)
▽申し込み及び問い合わせ先
鹿児島県看護協会(〒890 鹿児島市鴨池新町21-5)
☎0992-8081

平成三年度経営事項審査並びに県建設工事等 入札参加資格審査受付

県では、平成三年度の経営事項審査並びに県建設工事入札参加資格審査の受付を、次の日程により実施しております。

県内建設業者は、平成四年一月十四日までの間であらかじめ監理用地課が指定した期日に、最寄りの県合同庁舎又は各支庁で、また、県外建設業者は、平成三年十二月二日から平成四年一月三十一日までの間、県土木部監理用地課で申請書を受けつけます。

申請書等は、県建設業協会又は県建築協会で販売しています。

なお、測量、設計及び建設コンサルタント業等の入札参加資格申請をされる方は、平成四年一月十六日から二月二十日までの間に県土木部監理用地課で受けつけます。

日程等詳細については、県土木部監理用地課（☎0992②8111内線3018・3019）又は最寄りの各土木事務所等へお問い合わせください。

県立高等技術専門校 及び鹿児島障害者職業 訓練校の訓練生募集

県立高等技術専門校では、中学、高校を卒業又は来春卒業見込みの人で、知識技能を習得したい方に対し、職業訓練を実施しています。

◎訓練科目 自動車整備、建設機械整備、板金溶接、塗装、木工、建築、電気、情報処理、NC加工

◎訓練期間 1年又は2年間

◎募集期間 平成4年1月22日(水)まで

◎問い合わせ先 吹上(0992②2050)・宮之城(0996③0207)・始良(0995②247)・鹿屋(0994④8674)の各県立高等技術専門校まで。

また、鹿児島障害者職業訓練校では、心身に障害がある人で、技能を習得して就職したい方に対し職業訓練を実施しています。

◎訓練科目 園芸、電子機器、洋裁、洋服、製版・印刷、義肢、装具、経理事務

◎訓練期間 1年間

◎募集定員 平成4年2月29日(土)まで

◎問い合わせ先 鹿児島障害者職業訓練校(0996④2206)

博物館映画会

災害を起こすやっかいものであるシラスの有効利用は、また、大量に消費している石油と環境との関係は、自然とのバランスについて考えてみましょう。

上映作品

「シラスからガラス繊維」

「地球家族とエネルギー」

※上映後、ミニ解説「地球にやさしく」があります。

▽日時

平成四年一月十二日(日) 午後二時～三時

▽場所

県立博物館三階実験室

▽入場料

無料

▽問い合わせ先

県立博物館 鹿児島市城山町一番一号

(☎0992③6050)

一月の納税は、国民健康保険税の 第五期分です

※税金はみなさんの幸せのために使われています。



さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げます。共に御冥福をお祈りします。

永嶺 剛 様
山下 盛蔵 様

田代町社会福祉協議会 「篤志寄附金」

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



教育だより

田代中学校

郷土教育学習

町内に稲わらが豊富などから、今年は全校生徒でわら細工に挑戦しようと、十二月十四日、郷土教育学習の時間に、体育館で「わらぞうり」づくりをしました。

わらは近くの農家から寄付してもらい、坂下成二さんに指導してもらいました。生徒全員、初めての体験で出来上がった作品は、形や大きさがいろいろでした。



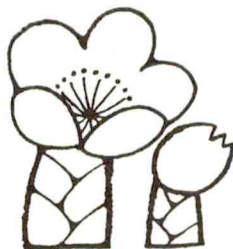
わら細工について坂下さんに説明を聞く



見事なものでしょう



まず お手本拝見



先生が一先けん命？

生徒たちは、自分の作品を見つめながら、わら細工の難しさを認識し、よい体験をしました。

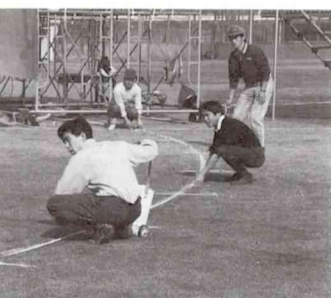
町営住宅入居募集

団地名	募集戸数	家賃	間取
城ヶ迫団地	2戸	16,700円	3DK
弘川団地	4戸	4,100円	2DK
長田団地	1戸	4,200円	2DK
新村団地	1戸	8,000円	3DK

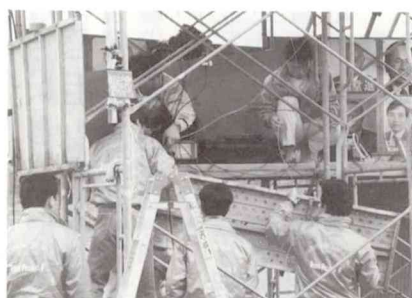
※ 上記の住宅8戸が空いて居ります。
入居を希望される方は、早目に企画管財課管財係までお問い合わせください。

ドライブイン・シアター・イン・タシロ 若者燃える！

十二月七日、八日の二日間、行なわれたドライブイン・シアターは、町内外より約千四百名が参加し、一足早いクリスマス気分を味わいました。今後の田代町の青年の活躍を期待します。



ライン引きにもひと苦労



F M放送の準備も大変



やったね、スタッフ約50名全員で乾杯！



バザースタッフのみんな

「いつまでも、生き生きと学び続ける人」

田代町教育長 津曲 實雄



新しい年を迎え、町民の皆様方のご健勝と、田代町の充実発展する姿を心から祈念をいたします。

人間誰しも生きていく限り、もっと何をしたいという願いをもっている。いつも何かの課題をもち、それに向って、一心になって努力する姿は、生き生きとして、活力に満ちている。その人の顔や眼は輝き、何かを求めて、張切っているように感じられるものである。

今までに、田代町の諸大会にお招きした講師の先生方は、どの方も生き生きとして、その年令をはるかに超えた若々しさと迫力に満ちた方々でした。

また、幼児や小中学生の

眼は、宝石の如く、神様が仏様が宿っておられるのではないかと思われるほどである。子どもたちの美しい心を表わしているとともに世の中の珍しいものに対する好奇心で満ち溢れているように思われる。その好奇心こそが現在の人間のすぐれた文化を生み出してきたのだとも言われている。かつて、ブルナーは著書の中で、人間の文化は「知的好奇心」によって築かれてきたものだと言っている。このことが生涯学習社会を推進していく原動力になるのではないだろうか。

いよいよ平成四年は、本町にとっても、生涯学習の活動内容を充実し、町民一人ひとりが、それぞれの課題を持ち、それを深めるために、実践をすべき年でありたいと願うものです。今までも多くの方々が自分の人生をより豊かにするために、すすんで学習をすすめていただいておりますが、更に底辺を広げ、一人でも多くの方々が生涯学習の必要性を自覚していただき、

一人ひとりの町民がそれぞれ課題をもち、その解決のための話し合いや学習活動に意欲を燃やしてほしい。

今年は、町教育委員会としては、五地区の村づくりの組織を生かした地区公民館活動を充実していきたいと考えております。すでに青少年団体の指導員制度や地区の体育指導委員の活動が実践されているわけですが更に生涯学習の視点に立った町民の学習活動を支援したり、今から生涯学習をしてみたいという町民の学習相談に応ずるための窓口も開いていきたいと思っております。

今年は、町民一人ひとりが自分から進んで学びたいと思う学習課題を設定し、人生八十年代を迎えようとする現在、何か自分の生きがいとなるものに取り組みでいただきたいと思います。

また、現在生きがいを持って頑張っておられる貴重な人材の紹介もしていきたいと思っておりますので、進んで情報をお届けくださいますようお願いいたします。

また、青少年の教育は、生涯学習の基礎基本を学ぶ大事な時期であり、学校教育でも平成四年度から、小学校に於ては、学習内容が改訂され、新しく生活科の指導がはじまります。中学校に学ぶ子どもたちの学習内容や方法は、生涯学習の基礎基本を培うという視点に立って、大きな変革がなされようとしています。

そこで、各家庭や地域でも家庭教育や地域における青少年健全育成の課題について、大いに学習していただき、学校と家庭・地域が共通の理解の上に立って、青少年の育成に当たっていただきたいと思っております。

最後に、生涯学習とともに自分の生きがい活動を生みだす健康づくりについても積極的な参加と平常における自発的な健康づくりにも努力していただきたいと思っております。本年も民生課とも連携をとりながら、すこやか健康づくりや生涯体育の視点に立つ行事も展開していきますので、よろしくご協力をお願いします。

生き生き人生マイライフ生涯学習

平成3年度 田代町生涯学習推進町民大会

とき：平成4年2月23日（日）

9：30～16：00

ところ：田代町開発センター

内容：体験発表、活動発表、講演などたくさんです。



記念講演
「お母さんは宇宙人」
橋 幸夫 先生

県教委からのお知らせ

県立高校に

入学料制度を導入

平成三年第三回県議会定例会において、「鹿児島県立高等学校授業料等徴収条例等の一部を改正する条例」が制定され、平成四年度入学料を納付していただくことになりました。

入学料は地方財政制度上授業料や入学検定料と同じように受益者負担の見地から、地方公共団体の収入とされていることや、全国で導入されていないのは東京都と山梨県と本県だけであることなど総合的に判断して、今回の条例改正がなされたものです。

県教育委員会としては、今回の入学料の導入を契機に、時代の進展に対応した教育諸条件の整備を、更に推進していきたいと考えております。

一、入学料を納付する者

二、応募資格

県立高校の全日制、定時制又は専攻科に入学するもの

ただし、他の県立高校から転入学した生徒、又は入学料を免除されたものは除く。

二、入学料の額

全日制の課程 四、〇〇〇円

定時制の課程 一、六〇〇円

専攻科 四、〇〇〇円

三、納期

入学時

臨時任用教員及び非常勤講師の募集について

一、募集の種類

募集する職種

○ 臨時任用教員

産・育児等で学校を休む間、その教員の代わりについて授業を行う。

○ 非常勤講師

新規採用教員の指導をしたり、新規採用教員の校外研修時に、代わりについて授業を行う。

(一) 教育職員免許状を所有する者（本年度取得見込み可）

(二) 地方公務員法第十六条及び学校教育法第九條の欠格条項に該当しない者

(三) 心身ともに健康で、教育に熱意のある方

三、勤務条件

(一) 臨時任用教員

一般教員と同様に勤務する。

(二) 非常勤講師

定められた時間だけ勤務する。

四、給料

(一) 臨時任用教員

本人の職歴・経験年数に応じて、月額約十

五、採用について

採用内定については、必要に応じて、その都度連絡する。ただし、応募

(二) 非常勤講師

一時間あたり二四三〇円の報酬を支払っている。（平成三年度）



片野坂栄子さんと寺園玲子さんに花束贈呈

ふるさとファミリー劇場盛会に終わる！

去る11月26日（火）、小中学校音楽祭と片野坂栄子リサイタルを合同で実施したふるさとファミリー劇場が開催され、盛況のうちに終了しました。



大原小全員による合唱



栄子さんの歌声にうっとり



全員で合唱

平成 3 年主な出来事



- (1) 河川愛護で県知事より表彰（下集落，西中郡集落）

1月10日

- (2) ジャパントレーニングセンター&クラブ落成

1月21日

- (3) 田代町弓道部優勝（南隅四ヶ町大会）

2月23日

- (4) 幼年消防クラブ交歓会

3月5日

- (5) 馬庭ケサマツさん100歳の誕生日を祝う

3月13日

- (6) 国道448号線内之牧橋完成

3月28日

- (7) 県議会議員選挙 4月7日 町議会議員選挙 4月21日

4月21日

- (8) 念願の花瀬分校跡記念碑建立

5月12日

- (9) 南園忠男氏勲五等瑞宝章受章

- (10) 肝属自転車・ミニバイクファミリー安全運転競技大会

6月9日

- (11) 故中原則雄氏勲五等瑞宝章受章

- (12) 中原正美氏収入役に再任

7月1日

- (13) 肝属地区青年大会 田代町連合青年団初優勝

7月7日

- (14) 故小園常男氏勲六等瑞宝章伝達

- (15) 県民体育大会（銃剣道）

9月22日

- (16) 故貫見徹郎氏従六位勲五等瑞宝章受章

- (17) 第8回肝属郡合同福祉大会 田代町で開催 10月17日



- (18) 田代町交通安全母の会表彰

10月18日

- (19) 商店街街路灯設置（点灯）

10月25日

- (20) 田代町制施行30周年記念式典 田代町庁舎落成式

平成3年度田代町振興大会

11月3日

- (21) 中島薫氏勲五等瑞宝章受章

11月3日

- (22) 全国青年大会 バドミントンに出場

11月8～9日

- (23) 鹿児島県茶業振興大会 田代町で開催

11月14日

- (24) 県中学校駅伝大会大原中男女アベック出場

11月14日

- (25) 地区健康づくり学習大会開催

11月19日



- (26) N H K 民謡をたずねて 公開録音 公開録画 11月22日

- (27) ふるさとファミリー劇場開催

11月26日

- (28) 小榎信雄氏 九州地区緑化推進協議会会長賞受賞 10月28日

- (29) 中野利三郎氏保護司として県知事表彰を受く

- (30) 立地協定（大隅農産）調印

11月25日

- (31) サザンナイトオートシネマ in T A S I R O 開催

12月7～8日

- (32) 合同金婚式挙行

12月10日

